

「当院入院中に持効性注射剤を使用した患者さんの情報を用いた

医学系研究に対するご協力をお願い」

研究責任者 所属 薬剤科

氏名 小沼 和寛

この度、茨城県立こころの医療センターでは、当院で入院中に持効性注射剤を使用した患者さんの診療情報を用いた研究を実施しております。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また、患者さんのプライバシーの保護については個人情報保護法等を遵守して研究を行います。

あなたの試料・情報について、本研究への利用を望まれない場合には、研究責任者までご連絡ください。

【調査の経緯と目的】

服用する薬剤数が増えると、薬物有害事象の発生や医師の指示通り薬剤を使用しなくなるが多くなるなど様々な問題を引き起こすとされています。当院では入院中に持効性注射剤を使用した患者さんを対象に薬物療法が適正化されたか確認を行っています。その関わりの有効性について検討するために調査を実施いたします。

【調査対象】

平成29年4月1日から令和5年3月31日に当院に入院された患者さんで、入院中に持効性注射剤を使用した患者さんを対象とします。

【研究実施期間】

令和6年6月11日～令和11年3月31日

【協力をお願いする内容】

平成29年4月1日から令和5年3月31日に当院に入院された患者さんで、入院中に持効性注射剤を使用した方の診療内容を記録した診療録（電子カルテ）の中から診療情報を抽出し解析します。

【プライバシー保護について】

- ① 本研究で取り扱う患者さんの試料・情報は、個人情報全てを削除し、第三者にはどなたのものか一切わからない形で使用します。
- ② 患者さんの個人情報は研究計画書に記載した所定の時点で復元不可能な状態にして、破棄します。

【お問い合わせ】

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

また本研究の対象となる方またはその代理人（ご本人より本研究に関する委任を受けた方など）から、試料・情報の利用停止を求める旨のお申し出があった場合は、適切な措置を行いますので、その場合も下記へご連絡下さい。

【連絡先】研究責任者・連絡担当者：小沼 和寛（おぬま かずひろ）

〒309-1717 茨城県笠間市旭町 654

茨城県立こころの医療センター 薬剤科

TEL：0296-77-1151

FAX：0296-77-1797

E-mail：k-onuma-psy@hospital.pref.ibaraki.jp